

人権作文

家族や身近な人との関係を見つめ直し、
人権や差別について話し合う機会を持ちましょう。

母・祖父の死と地震で自分は・・・
阿蘇中央高等学校阿蘇清峰校舎
一年 安武満樹

私は一年ほど前までは今とは違
い、とても性格が弱く、何をす
るにも周りの友人に手伝わしてもら
たり、人前だと全く話すことがで
きませんでした。今振り返ってみ
ても、とても考えられないような
性格でした。しかし、今の私はこ
れまでの人生の中で悲しみなどを
乗り越え、心が強くなったように
感じています。なぜ、心が強く
なったのか。それは三つの大きな
出来事があったからです。

一つ目の大きな出来事は母親の
死です。その頃、私はまだ中学一
年生で家族の中で私だけ母の本当
の病名を聞かされていませんでし
た。周りからは母は貧血とだけ聞
かされていました。余命が短いこ
とを私に伝えることは、あまりに
もシロツクが大きいだろうと考え
た家族の配慮があったからです。
母が亡くなって聞いたのですが、
私はその頃、母の入院期間も長く
貧血ではないののではない、主治
医の先生に本当の病名を教えてください
ださいと頼んだそうです。その記
憶は、私にはありません。私から
頼まれた主治医の先生は、子ども
にも母親の本当の病名を聞く権利
があると、母の病名のことを詳し
く教えてくれたそうです。一緒に

聞いていた父は余命二ヶ月である
ことなど、あまりにも詳しく説明
される主治医に対し、子どもにそ
こまで説明しなくていいのでは、
とその場で抗議したと聞きまし
た。余命が短くなった母とは、旅
行にたくさん行き、多くの思い出
を作ることができました。母が息
を引き取る瞬間は、姉と母の手を
握り、

「今までありがとう。」
と感謝の気持ちを言葉にしまし
た。その時、意識がなかったはず
の母はしっかりと手を握り返して
くれ、すーっと涙を流しました。
母が亡くなってからとても悲しみ
辛い思いをしました。その悲しみ
を乗り越える中で、亡くなった母
がどんなことをすれば喜んでくれ
るか、また、これから自分自身
がどのような言動をすべきか、とい
うことをよく考えるようになりま
した。母親が入院するまで家事は
全て母がやってくれたので、これ
からは私が中心になって家事など
をやっているように心に決めまし
た。それ以来、今まで以上に自分
がしっかりといることと思うこと
ができました。

二つ目は中学三年生の時の祖父
の死です。母の死から時間が経っ
ていたとはいえ、やはり家族が亡
くなることはとても辛く、悲しい
ことでした。特に、祖母、祖父と
仲が良かった姉の落ち込みようは

激しく、見ていただけでも辛
かったです。しかし、祖母と姉が
辛い分、私が頑張らなくてはいけ
ないと思い、踏張り頑張ることが
できました。

三つ目は熊本を襲った大地震で
す。一回目の前震では家族や家に
大きな被害はなく避難するだけで
済みましたが、本震では前震とは
全く違い、全てが壊れてしまうの
ではないかという大きな音や震動
があり、ガラスや茶碗などが降り
注いできて怖いという気持ちや、
死ぬかもしれないという恐怖を通
り越し、何も考えることができま
せんでした。何とか避難した後も
事実を受け入れることができませ
んでした。しかし、その時、父が
私に、

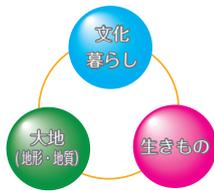
「ボランティアの方々の中に混
じって一緒に手伝ってこい。」
ということをいきなり言い出し、
ボランティアに参加することにな
りました。初日は、我が家付近は
立ち入り規制もあり、家の片付け
も終わっていないのになぜボラン
ティアに参加しなければならぬの
だろうという思いが強く、私の
気持ちの中で半分以上は嫌々なが
らに参加していました。しかし、
数日参加していると阿蘇や益城の
地域へ行くようになりました。家
が半壊している地域や全壊してい
る地域、道路が陥没している状況
を目の当たりにしました。我が家

以上に被災されている方々が復興
のために頑張っておられる姿を周
近に見ることで、比較的無事な私
がきちんと気を張っていいことと思
うことができました。

私は主にこの三つの出来事と家
族のお陰で精神的に大きく成長す
ることができました。今まで、両
親、祖父、姉、また、身近で助
けて下さった方々に恩返ししてい
こうと強く心に決めました。その
ためには、将来の進路を見据え、
今まで以上に専門教科を中心とし
た学問に力を入れていきます。ま
た、普段の生活から物事の先を読
んで行動できるような人物になる
よう努力していきます。

先生からのコメント

クラスでもリーダー的な存
在で、友人を良い方向に導い
ています。父親の曲がったこ
とが嫌いな性格をしっかりと
受け継いでおり、友人間のト
ラブルも事前に察知し注意を
喚起しています。先日の資格
試験でも、友人たちの中心と
なって問題集に取り組んでい
ました。高校三年間で多くの
資格を取得し、土木建設業の
職に就く目標を持っています。



ジオパークは、地球の活動が作り出す大地、そこで育まれる生きものや恵み、それらを人々が活用し築きあげる文化を、**観て、遊んで、味わい**、地球と私たちの暮らしの『つながり』を知り、地球とより良く暮らすことを考えるきっかけとなる場所です。

阿蘇ユネスコジオパークの **HOT** な話題をお届け。

カルデラ暮らし

ASO UNESCO GLOBAL GEOPARK ASO UNESCO GLOBAL GEOPARK ASO UNESCO GLOBAL GEOPARK ASO UNESCO GLOBAL GEOPARK

阿蘇ユネスコジオパークを支える「ジオガイド」！

阿蘇ユネスコジオパークには、阿蘇の魅力について、楽しく、そしてわかりやすく理解を深めていただくため、専門の知識を学び、認定を受けたジオパーク専門の案内人、「ジオガイド」がいます。現在、登山が得意なガイド、動物や花に詳しいガイド、歴史好きのガイドなど、個性溢れる57名が阿蘇ジオパークガイド協会に所属し、活動しています。

美しい景観や動植物、湧水や温泉、伝統や食文化など、阿蘇の魅力をジオガイドと一緒に探ってみると、それらが大地や火山とどう繋がっているのかがみえてきます。道端に落ちている岩石にまで興味が湧いてくるかも…！みなさんも、雄大な大地の成り立ちと、そこで繰り広げられてきた人間生活の営みについて、ジオガイドと探訪してみませんか？

活動内容



【ジオツアー】

阿蘇ユネスコジオパークにある33カ所のジオサイトの中からご希望のサイトを案内します。中でも人気なのは、阿蘇五岳の一つ、杵島岳トレッキング。杵島岳は景観が素晴らしく、トレッキングルートも整備されていますので、お子さまや初心者でも登りやすいコースです。

【クリーンウォーキング】

ジオサイトの景観保全のため、ゴミ拾いや草刈りなどを行っています。住民の方々も参加していただくことができ、清掃活動のあとは、ジオサイトについての解説を行っています。地域の人にも改めてジオパークやその地域の特徴、素晴らしさを知ってもらう普及・啓発にもつながっています。

【サークル活動】

「英会話」「グルメ」「登山」「野花」「パソコン」などのサークル活動を行っています。お客様に食事のお店を提案したり、情報収集・発信について検討したりと、阿蘇ユネスコジオパークを多方面から楽しんでいただけるよう、ジオガイド自ら活動を行っています。

ジオガイドになるには？

定期的開催されている「阿蘇ガイド養成講座」を修了し、阿蘇ジオパークガイド協会に入会すると、ジオガイドとして活躍することができます。今年も開催予定ですので、興味のある方は是非下記にお問い合わせください！



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



Aso
UNESCO
Global Geopark

阿蘇ジオパーク推進協議会

〒869-2221 熊本県阿蘇市赤水 1930 番地 1 阿蘇火山博物館内

TEL: 0967-34-2089 FAX: 0967-34-2090

公式ウェブサイト: <http://www.aso-geopark.jp/> フェイスブック: <https://www.facebook.com/AsoGeopark/>



阿蘇医療センター

〒869-2225 阿蘇市黒川 1266
☎ 34-0311 / ☎ 34-2273

地域医療!

阿蘇医療センター通信

Aso Medical Center #21

地域中核病院としての役割

阿蘇医療センター健康フェスタ開催のお知らせ

阿蘇医療センター開院3周年を記念して、阿蘇医療センター健康フェスタを開催します。

健康増進や病気予防を目的に、阿蘇医療センターの専門職・技術スタッフによる市民公開講座の開催や、相談窓口、体験コーナーを設けます。参加は無料です。
多くの方々の参加をお待ちしております。

- とき
8月5日(土)
13時30分～16時
- ところ
阿蘇医療センター
- 参加費
無料

第1部 市民公開講座 13:30～14:30

「認知症、がん、感染症に関すること」(予定)

認定看護師(日本看護協会認定)などの院内スタッフが認知症ケアやがん化学療法、感染症予防などについて紹介します。

第2部 健康フェスタ 市民公開講座終了後～16:00



スタッフによる相談の様子

【コーナー紹介】

- 医師によるなんでも相談
- 歯科医師によるお口の相談
- 薬剤師によるお薬相談
- 臨床検査技師による簡易血糖測定
- 臨床工学技士と看護師による一次救命処置体験
- 管理栄養士による栄養相談・展示
- 看護師による血圧測定・高齢者体験
- リハビリ室スタッフによる健康体操指導と体力測定体験
- 診療放射線技師による放射線検査に関する情報、相談
- 地域医療連携室による総合相談
- 健康診断室による健診相談

※内容は変更になる場合があります。



くまもと医療の復興に

あなたの力を貸してください

くまもと復興応援ナース

熊本地震の影響で、阿蘇地域の医療機関で看護師が不足しています。そこで熊本県と熊本県看護協会が、短期間でも就労可能な「くまもと復興応援ナース」の募集を始めました。

優遇特典として、阿蘇市の観光特典(阿蘇坊中温泉「夢の湯」無料入浴券(12枚つづり)など)を用意しています。看護職のお知り合いの方にもぜひご紹介ください。

希望施設

阿蘇温泉病院 大阿蘇病院
阿蘇やまなみ病院 阿蘇立野病院
小国公立病院 阿蘇医療センター

【応募方法】※事前登録が必要です。

詳しい内容は、熊本県ナースセンター ☎096・365・7660 にお尋ねいただくか、公式ウェブサイト「熊本県ナースセンター」内のくまもと復興応援ナースのページをご覧ください。

同ページは阿蘇医療センターのホームページでも紹介しています。



お知らせ

library information

夜間開館のお知らせ

7月、8月(7月6日、8月16日、31日を除く)は週1回午後8時まで開館しています。

阿蘇図書館 (水曜日)	7月5日、12日、19日、26日 8月2日、9日、23日、30日
一の宮図書館 (木曜日)	7月13日、20日、27日 8月3日、10日、17日、24日

おはなしアップルの夏のお楽しみ会

- とき 7月22日(土) 午後2時から
- ところ 阿蘇図書館研修室

移動図書館

bookmobile

●阿蘇・一の宮地区 (7月7日(土)・8月4日(土))

西役犬原公民館	9:40 ~ 10:00
▼	
竹原公民館	10:05 ~ 10:25
▼	
坊中公民館前	10:35 ~ 10:55
▼	
佐伯商会前	11:00 ~ 11:10
▼	
赤水駅前	11:30 ~ 11:50
▼	
宮本酒店前	11:55 ~ 12:15
▼	
坂梨公民館	15:00 ~ 15:20
▼	
古城公民館	15:30 ~ 15:50

●波野地区 (7月11日(土)・8月22日(土))

波野保健福祉センター 11:40 ~ 12:00

※天候や道路状況により巡回を中止することもありますのでご了承ください。

移動図書館に関するお問い合わせは、阿蘇図書館☎32-0067まで。

新刊案内

just published

『女系の教科書』

余計な口はできるだけ挟まない。男が女系の中で生きるには、家庭でも処世術が必要なのだ。

懐かしくて新しい家族のかけがえを描く。



藤田宣永／著
(講談社)

第13回阿蘇市読書感想文コンクール作品募集

応募資格

- ▶市内に在住する一般社会人(大学・短大・専門学校等の学生含む)
- ▶阿蘇市内の小中学校及び高等学校に在籍する児童生徒(学校を通しての応募)

対象図書

- ▶フィクション・ノンフィクションを問いません。
- ▶教科書・副読本・読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌(別冊付録を含む)及びパンフレット類は対象としません。

用紙字数

- ▶B4版400字詰め原稿用紙(パソコン等によるものも可)
- ▶本文1,200字以上2,000字以内

募集締切

9月14日(木)まで

応募先

一の宮図書館

〒869-2612
阿蘇市一の宮町宮地 2383 番地
☎22-2916 / ☎22-3819

阿蘇図書館

〒869-2301
阿蘇市内牧 976 番地 2
☎32-0067 / ☎32-3744

審査

阿蘇市読書感想文コンクール審査会で審査を行います。審査会は、学識経験者並びに図書館関係者で構成します。

表彰

- ▶阿蘇市長賞 3点以内
 - ▶阿蘇市教育長賞 10点以内
 - ▶阿蘇市立図書館長賞 3点以内
 - ▶参加賞(応募者全員)
- ※表彰式の日程は後日連絡いたします。
※各賞の受賞者には、賞状・副賞を授与します。
※各賞には該当者のない場合もあります。
※全ての応募作品を文集に掲載し発行します。

注意事項

- ▶応募作品は返還しません。
- ▶応募作品は市内外で必ず未発表のものであること。
- ▶応募作品に「題名・氏名・住所・電話番号」を明記の上ご応募ください。(上記記載事項は作品文字数に含みません)
- ▶阿蘇市長賞に該当する作品は、今年度「広報あそ」に全文を掲載します。